

令和6年度

# 年 報

あわらし郷土歴史資料館

# 令和6年度あわら市郷土歴史資料館事業報告

## 1. 組織

教育長 甲斐 和浩  
 教育部長 岡田 晃昌  
 文化学習課長 早見 孝枝  
 館長 九千房 英之（学芸員、文献史学）  
 館長補佐 橋本 幸久（考古学）  
 主任 松本 智美（事務）  
 技師 橋本 可奈（学芸員、考古学）  
 技師 吉田 紺碧（学芸員、文献史学）  
 会計年度任用職員 車谷 航（文化財専門調査員、文献史学）  
 会計年度任用職員 田嶋 正和（文化財専門調査員、考古学）  
 会計年度任用職員 滝川 順子（整理作業員）  
 会計年度任用職員 加藤 真由実（整理作業員）  
 会計年度任用職員 後藤 幸子（整理作業員）  
 会計年度任用職員 齊藤 與久（資料館務補助）  
 会計年度任用職員 岡澤 魁人（資料館務補助）

## 2. 展示事業

### (1) 常設展示

#### ①あわら市の歴史

縄文時代：桑野遺跡出土縄文土器等 弥生時代：伊井遺跡出土玉未製品等  
 古墳時代：八皇子山古墳出土勾玉等 奈良・平安時代：茱山崎遺跡出土羽口等  
 鎌倉・室町時代：河口・坪江荘関係古文書(パネル) 江戸時代：北金津宿図(パネル)  
 明治時代以降：鉄道関係、あわら市のあゆみ  
 (鎌倉・室町時代～江戸時代までタペストリーを製作、キャプションも変更  
 北金津絵図・溝江長氏寄進状・旅館組合開業届のレプリカを製作し展示)

#### ②テーマ別展示

たたら製鉄：古代製鉄箱型炉の復元等 越前滝瓦：滝瓦の再現組み上げ等  
 ジオラマ：金津宿のにぎわい、河戸等

#### ③本陣飾り物ギャラリー

No.	名称	制作地区	制作年	備考
1	舟盛り旭丸	旭区	令和4年	
2	あわら市の鳥 白鷺	八日区	令和5年	あわら市議会 議長賞



「光る君へ・紫式部」まひろ越前へ

令和5年制作

3	鳳凰	十日区	令和5年	福井県観光連盟会長賞
4	「光る君へ・紫式部」 まひろ越前へ	八日区	令和6年	福井県観光連盟会長賞
5	鎮守森・オオ木菟	脇出区	令和6年	

④外面展示（駐車場側）

- ・猪（令和元年度稲荷山区本陣飾り物）

(2) 企画展示

①春季企画展 「北陸新幹線芦原温泉駅開業記念 きて・みて！あわらの  
お宝展～珠玉の指定文化財を大公開～」(前年度継続)

- ・内 容：北陸新幹線芦原温泉駅が開業するのを記念して、市の文化財から普段は公開が難しいものも含めた15点と関連資料を公開した。
- ・会 期：令和6年3月9日～5月6日（前年度引継）
- ・入館者数：229人（4月1日～5月6日）

※展示解説シートあり



②特 別 展 「越前特有の石造狛犬大集合！～地区のお宝狛犬初展示～」

- ・内 容：古い石造狛犬にスポットをあて、市内に残る狛犬を集めて展示した。
- ・会 期：令和6年7月27日～10月27日
- ・入館者数：1200人

※図録あり



③冬季企画展 「三人の藤野先生、その生涯と交流」

- ・内 容：巖九郎生誕150年の節目に当たるこの年、藤野家伝来の資料を中心に、三人の藤野先生の生涯と交流を紹介した。
- ・会 期：令和7年2月22日～3月30日
- ・入館者数：327人

※展示解説シートあり



(3) テーマ展示他

ミニ展示 【かがやき】【はくたか】【つるぎ】のルーツはここにあり！

- ・内 容 新幹線と過去の特急列車の共通点から北陸地方における鉄道の歴史を紹介した。
- ・会 期 令和6年3月9日～5月6日（前年度引継）
- ・入館者数 435人（4月1日～5月6日）

3. 普及活動

(1) 企画展関連講演会

①狛犬フォーラム「越前特有の石造狛犬の様相」

- ・内 容 狛犬の始まりとその中における石造狛犬の歴史についてご紹介いただいた。

- ・日 時 10月20日
- ・会 場 市民文化研修センター 大ホール
- ・講 師 川野 明正 氏(明治大学 教授)
- ・パネラー 山下 立 氏(龍谷大学講師)、瓜生 由起 氏(福井県立歴史博物館)、三井 紀生 氏(笏谷石研究家)
- ・人 数 91人

②冬季企画展関連講演会「適塾と緒方洪庵」

- ・内 容 藤野巖九郎の父である升八郎の通った適塾の先生である緒方洪庵の人生や思想についてご紹介いただいた。
- ・日 時 令和7年2月22日
- ・会 場 市民文化研修センター 大ホール
- ・講 師 松永 和浩 氏(大阪大学適塾記念センター 準教授)
- ・人 数 85人

③冬季企画展関連講演会「三人の藤野先生、その医業と教育」

- ・内 容 藤野巖九郎と父の升八郎、甥の恒三郎の3人の人生とそれぞれの教育に対する考え方についてご紹介いただいた。
- ・日 時 令和7年2月22日
- ・会 場 市民文化研修センター 大ホール
- ・講 師 西川 哲矢 氏(大阪大学適塾記念センター 特任助教)
- ・人 数 85人

(2) 講座(体験も含む)

①第1回ふるさと講座 幕末期における北金津の家々と町並み

- ・内 容 江戸時代の北金津町絵図を分析され、その成果をご紹介いただいた。
- ・日 時 令和7年1月19日
- ・会 場 市民文化研修センター 大ホール
- ・講 師 吉田 純一 氏(あわら市文化財保護委員)
- ・人 数 53人

②第2回ふるさと講座 越前奇談怪談集～あわら市域を中心に～

- ・内 容 あわら市周辺に関する奇談・怪談について、知られているものから初見のものに至るまでご紹介いただいた。
- ・日 時 令和7年2月16日
- ・会 場 市民文化研修センター 大ホール
- ・講 師 長野 栄俊 氏(福井県文書館 主任)
- ・人 数 23人

③第3回ふるさと講座 越前の加賀の歴史のかかわりについて

- ・内 容 あわら市の地理的場所に着目し、越前と加賀の交流について通史的に紹介した。

- ・日 時 令和7年3月16日
- ・講 師 田嶋 正和 氏(当館文化財専門調査員)
- ・会 場 市民文化研修センター 大ホール
- ・人 数 21人

④けつ状耳飾づくり体験

- ・内 容 桑野遺跡出土の国指定文化財けつ状耳飾を模したペンダントづくりを行った。
- ・日 時 7月28日
- ・講 師 資料館職員
- ・会 場 市民文化研修センター 大ホール
- ・人 数 14人

(2) 出前授業、出張講座、展示解説

①出前授業・展示解説 (学校向け)

No.	学 校	学 年	内 容	実施日	担 当
1	細呂木小	6年	館内授業：神宮寺城跡を知ろう！	5月14日	九千房 英之
2	金津小	3年	館内授業：ご近所の神様「大鳥神社」	6月5日	九千房 英之
3	細呂木小	4・5年	出前授業：越前瓦-ふるさとの伝統産業-	6月11日	九千房 英之
4	細呂木小	4・5年	館内解説：瓦について	7月4日	車谷 航
5	金津小	3年	出前授業：金津祭を知ってみよう！	7月5日	車谷 航
6	白藤子ども園	5歳児	出前授業：金津祭を知ってみよう！	7月12日	車谷 航
7	金津東小	6年	出前授業：ふる里の歴史～金津東小校区を中心に～	8月22日	九千房 英之
8	金津東小	全学年	出前授業：地域再発見ウォーク熊坂	10月1日	九千房 英之 橋本 幸久 吉田 紺碧 車谷 航
9	伊井・金津東小	5年	出前授業：製鉄遺跡見学	10月8日	九千房 英之
10	伊井・金津東小	3年	館内見学：校区周辺の歴史を中心に	11月7日	吉田 紺碧
11	細呂木小	2年	館内見学：校区周辺の歴史を中心に	11月8日	車谷 航
12	金津小	5年	出前授業：製鉄遺跡見学	11月12日	吉田 紺碧
13	細呂木小	5年	出前授業：製鉄遺跡見学	11月21日	吉田 紺碧

14	金津小	3年	館内見学：瓦のことについて	12月5日	吉田 紺碧
15	北潟・本 荘小	3年	館内見学：昔の道具に触れてみよう	令和7年 1月22日	橋本 可奈 吉田 紺碧
16	伊井小	3年	館内見学：昔の調理・暖房器具	令和7年 2月21日	吉田 紺碧
17	金津小	3年	出前授業：昔の道具に触れてみよう	令和7年 3月4日	吉田 紺碧
18	金津小	3年	出前授業：市のうつりかわり	令和7年 3月14日	吉田 紺碧

②出張講座

No.	団体名	テーマ	日 時	担 当
1	あわら市総務課	新人研修	4月4日	九千房 英之
2	劔岳地区振興協議会	上野山城跡見学会	4月7日	橋本 幸久
3	道の駅 蓮如の里あわら	吉崎の歴史について	4月21日	九千房 英之
4	市民勉強会「あわラボ」	あわら市の縄文時代	5月31日	九千房 英之
5	細呂木地区区長会	ふる里“細呂木”の歴史	6月22日	九千房 英之
6	市民勉強会「あわラボ」	あわら市の弥生～古墳時代	6月28日	九千房 英之
7	市民勉強会「あわラボ」	あわら市の奈良～平安時代	8月30日	九千房 英之
8	市民勉強会「あわラボ」	あわら市の鎌倉～室町時代	9月27日	九千房 英之
9	東海北陸六縣市町村教育 委員会連合会	文化財を活用したふるさと教育に ついて	10月3日	九千房 英之
10	坂井地区社会教育委員研 修会	あわら市のお宝越前狛犬を知ろう	10月23日	九千房 英之
11	市観光ガイド協会	ふるさと“吉崎”の歴史	10月26日	九千房 英之
12	市民勉強会「あわラボ」	あわら市の戦国～安土桃山時代	11月22日	九千房 英之
13	市観光ガイド協会	ふるさと“北潟”の歴史	12月14日	九千房 英之
14	市民勉強会「あわラボ」	あわら市の江戸時代	令和7年 1月24日	九千房 英之
15	あわら市（下妻市行政視 察）	多賀谷石廟・常設展示	令和7年 1月28日	吉田 紺碧
16	市民勉強会「あわラボ」	あわら市の明治時代	令和7年 2月25日	九千房 英之
17	（一社）蓮如の里吉崎	吉崎の歴史を考える	令和7年 3月9日	九千房 英之

18	市観光ガイド協会	ふる里“金津”の歴史	令和7年 3月23日	九千房 英之
19	北潟公民館	北潟祭～八雲神社と安楽寺の神仏 習合～	令和7年 3月23日	九千房 英之

(3) その他

令和6年度はなし。

4. 資料保存・活用事業

(1) 主な館蔵品

古文書	大連三郎左衛門家文書、藤野巖九郎家文書など
考古資料	福井県桑野遺跡出土品、漆塗椀など
その他	石造狛犬（永正十四年銘）、朱銀振分塗伊予札二枚胴具足、溝江家家紋入旗幟など

(2) 資料受入

①寄贈

No.	資料名	点数	受入日
1	火消し衣装、自警団衣装等	5点	4月19日
2	甕（越前焼）	1点	5月22日
3	珪化木	1点	9月10日
4	大鋸、滑車	2点	10月1日
5	土器	1箱	令和7年3月19日

②寄託

No.	資料名	点数	受入日
1	古文書	一式	12月25日

(3) 資料利用

No.	資料名	点数	内 容	日 時	利用者
1	石造狛犬（永正十二年銘）	1対	画像利用、撮影：番組で放送するため	6月11日	NHK 福井放送局
2	藤野巖九郎家文書	12点	借用：特集展示「藤野巖九郎と魯迅」に展示するため	7月26日～10月8日	福井県教育博物館
3	桑野遺跡出土 けつ状耳飾 画像	1点	画像利用：図書『文化観光立国時代の◆やさしい博物館概論』への掲載	令和7年1月7日発刊予定	株式会社芙蓉書房出版

4	桑野遺跡出土 けつ状 耳飾 画像	一式	画像利用：『1000の 縄文』（仮題）掲載 のため	令和7年8月出版予 定	株式会社国 書刊行会
5	桑野遺跡出土 けつ状 耳飾 画像	一式	画像利用：特別展 「縄文ワールドー写 真家・小川忠博の世 界ー」の展示及び、 広報への利用のため	10月19日～令和7 年1月13日	花巻市博物 館
6	伊井遺跡出土 玉作関 係資料・土器 南稲越遺跡出土 玉作 関係資料・土器	一式	熟覧、模写、撮影、 その他：令和4年度 科学研究費「玉作遺 跡及び碧玉原石産地 遺跡の考古学的研 究」の遂行のため	11月30日	金沢学院大 学 准教授 戸根比呂子
7	十郷横落堤用水江筋井 井組村々絵図 画像	1点	画像利用：特別展 「お天守ヒストリ ー」でのパネル展 示・図録掲載	10月26日～12月8 日	坂井市龍翔 博物館
8	越前特有の石造狛犬の 主な見所パネル画像 石造狛犬（永正十二年 銘）画像	2点	画像利用：日刊県民 福井「わたしの新聞 コンクール」応募作 品に掲載するため	10月3日	個人
9	石造狛犬	23点	画像利用、撮影：卒 業研究のため	10月29日	個人
10	上番村枝佛徳寺船渡諸 入用割合帳	1点	画像利用、撮影：集 落の歴史研究用資料 として	10月18日	個人
11	桑野遺跡出土品	一式	熟覧、撮影：科学研 究費基盤研究に関す る資料調査のため	12月15日	同志社大学 文学部 教 授 水ノ江 和同
12	石造狛犬	23点	撮影：3D データ製作	10月30日	個人
13	水野家文書	一式	熟覧、撮影：西尾藩 関与の可能性のある 文書の確認	令和7年1月9日	越前西尾友 好の会

14	畝畦寺画像 堀江氏供養塔画像	3点	画像利用：『春風亭 昇太師匠と学ぶ一乗 谷朝倉氏遺跡』に掲 載のため	令和7年3月刊行予 定	戎光祥出版 株式会社
15	藤野巖九郎家文書	2点	熟覧：研究のため	令和6年3月5日	個人
16	吉崎山古絵図写	1点	借用：特別展「福井 県民の幸福度日本一 は蓮如上人から」に 展示するため	令和7年3月15日～ 6月18日	一般財団法人本願寺文 化興隆財団
17	全国鉄道記念切符	一式	借用：北陸新幹線芦 原温泉駅開業1周年 イベントのため	令和7年3月7日～ 令和7年3月17日	あわら市観 光振興課

#### (4) 資料燻蒸

- ・実施期間 6月18日～6月19日
- ・資 料 新規寄贈資料、民具等

#### (5) 古文書翻刻（ボランティア5人）

- ・実施期間 毎週金曜日 9:30～12:00
- ・翻刻資料 吉川家文書、中番村文書、神尾家文書

### 5. 研究事業

#### (1) 論文、研究ノート、資料紹介、寄稿など

寄稿 本年度なし

#### (2) 刊行物

①名 称 「越前特有の石造狛犬大集合！～地区のお宝狛犬初展示～」 図録

発行年月日 7月27日

②名 称 「三人の藤野先生、その生涯と交流」 展示解説シート

発行年月日 令和7年2月22日

### 6. 資料館運営協議会

委員長 能美 進 (学校教育関係者)

副委員長 水野 和雄 (学識経験者)

委員 吉田 純一 (学識経験者)

長野 栄俊 (学識経験者)

宇都宮 高栄 (社会教育委関係者)

寺井 玲子 (家庭教育関係者)

瀬戸 暢代 (家庭教育関係者)

① 第1回

- ・日時 5月30日
- ・議題 令和5年度郷土歴史資料館事業報告について、令和6年度郷土歴史資料館事業の計画について、他

② 第2回

- ・日時 令和6年10月18日
- ・議題 令和6年度郷土歴史資料館事業報告について、令和7年度郷土歴史資料館事業計画について、他

7. 利用状況

月	男性 (人)				女性 (人)				計 (人)	開館日数
	小学生以下	中高生	大人	小計	小学生以下	中高生	大人	小計		
4	39	6	150	195	31	4	111	146	341	24
5	17	3	103	123	29	7	88	124	247	26
6	19	1	87	107	28	6	73	107	214	25
7	129	51	196	376	140	36	155	331	707	25
8	55	9	229	293	75	5	195	275	568	26
9	31	5	171	207	32	5	154	191	398	24
10	37	3	252	292	36	6	233	275	567	26
11	32	8	67	107	49	5	73	127	234	25
12	71	2	54	127	50	0	67	117	244	23
1	34	4	107	145	32	0	55	87	232	23
2	44	7	130	181	26	1	95	122	303	23
3	50	4	201	255	34	6	169	209	464	25
計	558	103	1747	2408	562	81	1468	2111	4519	295

8. 文化財保護事業

(1) 主な事業

① 指定文化財関係

No.	内 容	時 期	備 考
1	吉崎御山清掃管理業務	通年	・蓮如の里よしざき創成会委託
2	市指定「西国三十三カ所観世音」指定標柱立替	6月26日	

3	県指定「千束一里塚」令和7年度県費補助金申請に向けた現地確認	7月24日	・市保護 簗内委員に現地調査と榎診断及び保全対策見積を依頼
4	市指定「熊坂大仏」覆屋修繕	9月～令和7年1月	・熊坂区長補助金申請 補助金50万円(1/2以内、限度額)
5	吉崎御山枯れ松伐採・処理業務	10月10日	・4本、県費補助(市農林水産課申請)を得て実施
6	市指定「吉崎のキンメイチク群」維持管理	10月11日	・資料館と文化学習課職員で実施
7	市指定「旧北陸道跡」草刈業務	11月12日	・市シルバー人材センター委託
8	指定文化財説明板整備	令和7年2月3日	・1件実施(横山古墳群)

②未指定文化財関係

No.	内 容	時 期	備 考
1	文化財保存活用地域計画策定	通年	・素案作成 第4章～第7章など

(2) 文化財調査

①指定文化財関係

No.	文化財名	時期	調査者	備 考
1	市指定「神宮寺城跡」	7月24日	市保護 吉田委員長 市保護 水野委員 橋本館長補佐	・見学路と排水路整備方針検討など
2	県指定「本荘春日神社本殿」市指定「伊井白山神社本殿」	8月27日	県審議 吉田委員 九千房館長	・県指定に向けた調査及び現状確認同行
3	市指定「神宮寺城跡」	10月13・14日	市文化 水野委員 早稲田大・金沢大・跡見女子大教員・学生 九千房館長ほか	・中世墓地の石造物調査

②未指定文化財関係

No.	文化財名	時期	調査者	備 考
1	矢地八坂神社調査	8月20日	九千房館長	・矢地区依頼により実施

2	明善寺調査	12月6日	市保護藤川委員 九千房館長	・市指定に向けた調査
3	神宮寺城跡中世墓地 出土中世陶器調査	令和7年 1月15日	県埋文木村調査員 九千房館長ほか	・産地、時期比定のため実施

(3) 文化財指定

No.	名 称	分類/種別	区分	所在	指定日	備 考
1	絹本著色親鸞聖人像 附裏書（明善寺）	有形文化財 絵画	市指定	坂ノ下	令和7年3月28日	

9. 埋蔵文化財

(1) 埋蔵文化財行政

No.	内 容	時 期	備 考
1	埋蔵文化財発掘届出収受と進達	その都度	21件
2	工事立会・試掘調査	その都度	工事立会5件、試掘調査1件
3	各種発行行為等意見照会・回答	通年	14件（うち覚書締結1件）
4	埋蔵文化財包蔵地照会・対応	通年	73件（うち包蔵地内26件）
5	建築物確認申請意見照会・回答	通年	74件（うち包蔵地内16件）

(2) 発掘調査

①神宮寺城跡（中世墓地跡）

調査期間：11月19日～12月6日

調査地：沢地係

調査面積：4 m<sup>2</sup>

時 代：平安～室町時代

担 当：橋本 幸久、橋本 可奈、田嶋 正和

概 要：神宮寺城跡の一面にある中世墓地跡には200基以上の五輪塔類が散乱している。それらの石塔類確認調査を行った際、ほぼ露出した状態で蔵骨器が集中した部分を確認したことから、その保存を目的として急遽発掘調査を実施した。



調査区中世陶器出土状況



出土した中世陶器

10. 文化財保護委員会

委員 長 吉田 純一（建築学）

- 副委員長 水野 和雄 (考古学)  
 委員 長野 栄俊 (古文書学)  
 藪内 昭男 (樹木医)  
 川波 久志 (民俗学)  
 藤川 明宏 (仏教美術)  
 能美 進 (郷土史家)

① 第1回

- ・日時 令和6年5月30日 午後2時15分から
- ・議題 あわら市文化財保護委員長の選任について  
 令和6年度文化財保護事業計画について  
 令和6年度市指定文化財候補案件について  
 令和5年度文化財保護事業報告について  
 市指定文化財の現状について

② 第2回

- ・日時 令和7年3月4日 午後1時30分から
- ・議題 市指定文化財の諮問に係る審議 ①親鸞聖人像(明善寺) ②願慶寺文書(吉崎)  
 令和6年度文化財保護事業経過について  
 市文化財保存活用地域計画について

11. 市民文化研修センター

(1) 貸室各面積と使用料

室名	面積	1時間当たりの使用料(冷暖房使用時)
大ホール	125.76 m <sup>2</sup> ・約9.4m×12.9m	320円(420円)
研修室1	64.48 m <sup>2</sup> ・約7.1m×8.7m	260円(340円)
研修室2	32.60 m <sup>2</sup> ・約4.3m×7.1m	210円(270円)
和室	33.05 m <sup>2</sup> ・17.5畳	

(2) 利用者数と利用回数

月	利用者数	利用回数	減免状況		
			100%	50%	減免なし
4月	869	74	18	30	26
5月	954	84	30	25	29
6月	1,366	99	41	27	31
7月	1,305	90	33	27	30
8月	633	63	22	20	21
9月	621	64	15	27	22

10月	1,117	90	25	30	35
11月	808	81	24	25	32
12月	783	72	21	21	30
1月	896	71	17	21	33
2月	878	80	24	25	31
3月	954	82	30	25	27
計	11,184	950	300	303	347

(3) 主な利用団体

No.	利用団体等	利用日・時間・会場
1	健康体操	毎週火曜日 10:00~11:00 (大ホール)
		毎週金曜日 13:30~14:30 (大ホール)
2	3B体操 (加藤)	毎週水曜日 10:30~11:30 (大ホール)
3	書道教室	毎月第1~第3水曜日 14:45~17:45 (研修室1)
		毎月第1~第3土曜日 14:00~17:00 (研修室1)
4	あわらトリムクラブ	毎月第1~第4水曜日 13:30~14:30 (大ホール)
		毎月第1~第4金曜日 10:00~11:00 (大ホール)
5	古文書学習	毎月第1・第3水曜日 13:00~16:00 (研修室2)
6	3B体操 (角谷)	毎月第1~第3水曜日 19:30~21:30 (和室)
7	3B体操 (池崎)	毎月第1~第3木曜日 18:30~19:30 (和室)
8	民謡学習	毎月第1・第3木曜日 19:00~21:00 (研修室1)
9	生花稽古	毎月第1・第3木曜日 19:00~21:00 (研修室2)
10	ヨガレッスン	毎週木曜日 19:30~21:30 (大ホール)
		※第4木曜日 (休館日) がある週は火曜日
11	オカリナ教室	毎月第1・第3金曜日 14:30~16:00 (研修室2)
12	太極拳	毎週土曜日 15:00~18:00 (大ホール)
13	坂井地区歯科医師会学術研修	毎月第3水曜日 18:30~21:00 (研修室1)
14	金津理容組合会議	毎月第2水曜日 19:30~20:30 (研修室1)
15	人権・行政相談	毎月第2火曜日 13:00~16:00 (研修室2)
16	介護予防活動	毎月第1・第3木曜日 9:30~12:30 (大ホール)
17	童話の会	毎月第2土曜日 13:30~16:30 (研修室2)
18	くるみの会	毎月第4土曜日 13:30~16:30 (研修室2)
19	あわらおはなしの会	毎月第4土曜日 9:30~12:00 (研修室2)
20	ひとり親家庭学習支援	毎月3回日曜日 9:30~12:00 (研修室1・和室)